

descriptionメタタグを設定しよう

ページの概要を記述できる

descriptionメタタグとは、**Googleやその他の検索エンジンにページの概要を伝えるものです** (①)。titleタグ同様、descriptionメタタグはHTMLドキュメントのheadタグの間に配置します。

ページタイトルにはいくつかの語句やフレーズを記述しますが、descriptionメタタグには1文か2文、場合によっては短い段落程度の文章まで記述できます。なお、[Google ウェブマスターツール](#)には「[HTMLのヒント](#) (HTMLの候補)」という機能があり、短すぎたり、長すぎたり、重複したdescriptionメタタグがないかを調べることができます。

descriptionメタタグを設定するメリットとは？

descriptionメタタグは、Googleが**スニペットとして利用する可能性があります**。ただし、「可能性がある」という表現に留めていることにご注意ください。ページの中にユーザーの検索キーワードとの関連性が高く、スニペットとして利用するのにより良いテキストがある場合は、その部分を使うこともあります。サイトが**Open Directory Project (ODP)** のディレクトリに掲載されている場合は、ODP上の説明文を代わりに使用することもあります (ODPに登録されているデータを検索エンジンに表示させない方法は、[検索結果でのサイトのタイトルと説明を変更する](#)をご覧ください)。各ページにdescriptionメタタグを入れておくと、Googleがスニペットに最適な文章をページの本文中から見つけられなかった場合の良い備えとなります。

検索結果ページにおいて、スニペットはページタイトルとURLの間に表示されます (②)。スニペットの中に検索キーワードに一致する語句がある場合、その語句は太字になります。③に挙げている例は、深い階層にあるページのスニペットにdescriptionメタタグの内容が使われているケースです。各ページには、それぞれ固有のdescriptionメタタグが用意されていることが理想的です。

```
<html>
<head>
<title>フラワーギフト通販 ブルーム | 季節の花を全国へお届け</title>
<meta name="description" content="花と観葉植物を扱うオンライン専門ショップ。母の日、誕生日、結婚記念日など、特別な日のプレゼントに最適なフラワーアレンジメントやプリザーブドフラワーを多数取り揃えています。全国無料配送可、当日配送も承ります。">
</head>
<body>
```

①ショップのサイトのdescriptionメタタグには、サイトが提供するコンテンツに関する概要が書いてあります



②「ギフト 花」という検索キーワードで検索されたとき、検索結果にサイトが表示され、スニペットにはdescriptionメタタグの一部が表示されます



③「ギフト 花 ガーベラ」という検索キーワードで検索されたとき、サイトの深い階層にあるページが検索結果に表示され、そのページのdescriptionメタタグの内容がスニペットに表示されます

用語解説

スニペット	Open Directory Project (ODP)	ディレクトリ	ドメイン
検索エンジンの検索結果ページで、該当ウェブページのタイトルの下に表示されるテキストのこと。ウェブページの概要やページ内で検索キーワードと合致する部分が表示される	ボランティア方式で運営されている世界最大のウェブディレクトリ (インターネット上のリンクを大量に集め、それらをカテゴリごとに分類したリスト) のこと	ファイルを分類・整理するための保管場所のこと	コンピュータやネットワークの場所を示す、インターネット上の住所のこと。重複しないように管理されている